



ななみ書房

# 日本におけるリトミックの黎明期

—日本のリズム教育へリトミックが及ぼした影響—

板野晴子

定価 (本体 3000 円+税)  
A 5 判 142 頁  
ISBN978-4-903355-58-0

4月11日発売



ジャック＝ダルクローズの創案によるリトミックは、日本では白井規矩郎、倉橋惣三、石井漠らによって始められ、小林宗作、天野蝶、板野平らによって、音楽教育法として再認識され、普及していった。本書は、その記憶と記録を現代の日本におけるリトミックの発展期・充実期を担う後進に伝えてゆくことを目的としている。本著の内容は、この導入期へ辿り着くまでの潮流の一端を明らかにすることが中心となっている。

ジャック＝ダルクローズがリトミックを創案してから120年。「何よりもまず、子どもたちが自分達の人格性に目覚め…」という理念のもと、ダルクローズが唱えたリトミックの他方位からの人間形成に注目したい。

●板野晴子／立正大学社会福祉学部  
こども教育福祉学科准教授  
明星大学通信教育課程人文学研究科  
教育学専攻後期課程修了，教育学博士

- 第1章 日本のリトミック導入に影響を与えたジャック＝ダルクローズの教育思想
  - 1 ジャック＝ダルクローズの出生とリトミックの概要
  - 2 ジャック＝ダルクローズに影響を与えた思想家らの教育観
- 第2章 白井規矩郎による体操教育とリトミック
  - 1 白井規矩郎によるリズムに合わせて行う身体運動
  - 2 体操教育との関連
- 第3章 倉橋惣三による幼児教育とリトミック
  - 1 倉橋惣三のリズム教育の理念に関する一考察
  - 2 倉橋惣三のリズム教育観の変遷
- 第4章 石井漠による舞踊教育とリトミックの導入
  - 1 石井漠によるジャック＝ダルクローズのリズム観の受容に関する研究
  - 2 石井漠の述べる「舞踊詩」と舞踊観
- 第5章 日本の音楽教育へのリトミック導入に関わった人物
  - 1 小林宗作の果たした役割とその背景
  - 2 天野蝶の果たした役割とその背景
  - 3 板野平の果たした役割とその背景

書店名 (番線印)	ご注文数	板野晴子	発行／ななみ書房
	ご担当者様	冊	日本におけるリトミックの黎明期 日本のリズム教育へリトミックが及ぼした影響 <b>新刊</b>
		ISBN978-4-903355-58-0 C3073	定価 (本体 3000 円+税)

ご注文は 長渡 (ながと) まで

FAX / 042-746-4979